

 加藤 ゆうた

世代をつなぐ。未来をつくる。

かとう裕太県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

加藤議員 「成田空港第2の開港プロジェクト」を踏まえ、道の駅・水の郷さわら周辺などにおける観光拠点形成や、空港を核とした産業集積にどう取り組んでいくのか。

知事 第2の開港プロジェクトにより、空港を起点とするヒト・モノの流れが大幅に拡大することが期待されることから、県では、空港周辺9市町において、成田空港の特徴や強みを生かせる観光や航空宇宙産業など6

成田空港周辺市町で物流以外初めて

香取市・神崎町・多古町の補欠選挙で当選し、このほど、自民会派入りした加藤裕太県議は、6月定例県議会一般質問に臨み、成田空港を核とした産業拠点形成などについて、熊谷知事ら県執行部に聞きました。水の郷・さわらに近い香取市本宿耕地地区について、農地転用で特例措置を受けることができる重点促進地域設定に国が同意、同地域への観光施設整備構想の実現へ大きく前進することになりました。

6月定例県議会一般質問



登壇し、県の施策を質問する加藤裕太県議

観光の重点促進区域に

香取市本宿耕地地区

農地転用で特例措置

再質問 加藤議員 空港周辺市町での企業誘致に向けては、産業インフラの確保に係る取組も重要と考えるがどうか。

総合企画部長 企業誘致を実現するためには、産業用地の確保に加えて、道路や産業用の水など、産業インフラを確保するための取組も重要です。このため、今年度、県では、地下水採取規制のない空港周辺市町を対象に、地下水の利用可能量を把握するための試掘調査に対する補助事業を立ち上げ、4月には、香取市など2市に対し、補助金の交付を

用地や道路、産業用の水

産業インフラ確保を

つの産業について投資促進を図ることとしています。

このうち、香取市本宿耕地地区について、水の郷さわらに近接する地域特性を踏まえ、香取市とともに、

観光分野での地域未来投資促進法の活用に係る国との調整を進めてまいります。

その結果、今月、当該地区において農地転用等の特例措置が活用できる重点促進区域を設定することについて、成田空港周辺市町において物流以外初となる国の同意を得たところであり、今後、香取市と連携のうえ、土地利用調整に係る取組を進めてまいります。

また、空港周辺地域における産業拠点の形成に向け、民間企業へのアプローチを積極的に進めつつ、国・関係市町と連携した取組を進め

要望 加藤議員 成田空港を核とした産業拠点形成について、企業誘致や産業集積のためには、用地の確保を進めるとともに、周辺のインフラの整備を推進することが大変重要だと考えるが、個々の市町だけでは、対応するには限界があるところも大きいと感じている。

今回の地下水調査への補助金交付決定について、大変ありがたいことだと思う。

決定したところです。

引き続き、周辺での産業拠点形成に向けて、様々な取組を推進してまいります。

県においては、引き続き、国や関係市町と連携しながら、産業用のインフラ確保や土地利用調整、民間企業へのアプローチを一体的に進め、成田空港の更なる機能強化の効果を、香取地域をはじめとする空港周辺地域の発展にしっかりとつなげてい

てまいります。

要望 加藤議員 道の駅・水の郷さわらに隣接する本宿耕地地区での観光拠点施設整備の動きは、佐原地区の発展に向けた核となる取組であると認識している。

今回の重点促進区域の設定により、法令に基づく所要の手続きを経ることで、農地転用等の特例措置の活用が可能となるため、地域の発展の実現に向けた大きな一歩になるものと考えています。

引き続き、県としても香取市の取組をしっかりと支援していただきたいと思います。

加藤裕太 県議事務所

〒287-0003 香取市佐原イ551-4 電話 0478-88-9020
URL : <https://yutakato.jp>

経歴

- ◆ 1987年5月18日生まれ
- ◆ 佐原小学校、佐原中学校、八千代松陰高校(野球部)卒業
- ◆ 2010年、慶應義塾大学法学部政治学科卒業
- ◆ コスモ石油株式会社へ入社
- ◆ 有限会社加藤瓦店勤務
- ◆ 2017年、京都大学大学院法学研究科法曹養成専攻を修了

- ◆ 加藤裕太行政書士事務所開設
- ◆ 2018年12月、香取市議会議員選挙で当選(2期)
- ◆ 2025年3月、千葉県議会議員補欠選挙当選

【現職】

総合企画企業常任委員会副委員長

【趣味】

野球・読書・自転車・旅行・俳句

数多い香取地域の文化財

保存・継承への支援要望



議場の自席で再質問をする加藤県議

加藤議員 香取地域には、歴史的・文化的価値の高い文化財が数多く存在している。これは、香取地域の財産であるとともに、千葉県全体、さらには、国民の皆さんの貴重な財産でもある。

こうした文化財を、適切に保存し、確実に次の世代に継承していくことはもちろん、地域の歴史や文化を学ぶ機会、観光や地域振興につながる資源としても適切に活用し、価値や魅力を広く発信していくことが重要だと考える。

そこで何うが、香取地域の文化財の保存と活用について、県教育委員会ではどのように取り組んでいるのか。教育長 香取地域には、

このたび重要文化財となる見込みの香取神宮文書のほか、すでに指定されている香取神宮本殿・楼門や、国宝である伊能忠敬関係資料など、貴重な文化財が数多く残されています。

このため県教育委員会では、指定文化財の保存整備に対して

継続的に助成するほか、民間企業と連携した、日本遺産「北総四都市江戸紀行」のモニターツアー等を通じて、観光資源としての活用も進めています。

今後とも香取地域の文化財の継承に向け、所有者に対して支援するとともに、地

元香取市と連携し、文化財の適切な保存を図りながら、観光や地域振興への活用に積極的に取り組んでまいります。

加藤議員 今後

要望 加藤議員 今後

発酵県ちばをPR 成田市でグルメフェスイベント

も、文化財の保存・継承に向けた支援をしっかりと行うとともに、県立博物館等を活用した企画展示や情報発信、市町村や関係団体と連携した観光・地域振興への活用にも、積極的に取り組んでいただきたいと思います。

加藤議員 「発酵県ちば」について、今年度開催する発酵グルメフェスイベントなどで、どのようにPRに取り組んでいくのか。

知事 県では、今年度、「発酵県ちば」の魅力を、グルメを通じてより多くの方に知っていただくと考えており、本年9月に成田市内において「発酵グルメフェスイベント」を開催する予定です。

イベントについては、大阪・関西万博で好評を博した白みりんかき氷をはじめ、県産の発酵食品を使用したグルメや日本酒などを提供するブースの出展、発酵を楽しく学ぶワークショップの

実施など、幅広い世代の方に発酵の魅力を体感いただけるよう企画をしています。さらに、先日開催された県民の日中央行事のほか、来年3月に神崎町で開催される全国発酵食品サミット等の県内イベントや、県外の発酵食関連イベントにブース出展を行うなど、市町村

4市町連携し 消費生活相談 香取地域

加藤議員 香取地域における消費生活相談業務に係る広域連携について、県はどのような効果を期待しているのか。

環境生活部長 消費者トラブルの相談件数が増加し、その内容が複雑・多様化する中、住民が身近な地域で気軽に相談できる体制の確保が重要である一方、相談員の確保が困難な自治体もあることから、こうした課題に

対応するため、自治体間の広域的な連携が有効であると考えています。

香取地域では、従前から香取市及び東庄町が協定に基づき連携して相談業務を実施していたところですが、神崎町及び多古町においても相談体制の一層の充実を図るため、県として運営体制等に関する4市町の協議を促した結果、既存の広域連携の枠組みを拡大した新たな協定が締結されました。

今年度も醤油フェア開催

再質問 加藤議員 本県を代表する発酵食品である醤油を活用して、どのように「発酵県ちば」をPRしていくのか。

農林水産部長 昨年度、本県が生産量全国一位を誇る醤油と新鮮な県産農林水産物を使った「ちばの醤油グルメフェア」を初めて開催したところ、県内338の施設から、和食、洋食、中華、デザートと様々なメニューを提供いただき、多くの方に楽しんでいただきました。

そこで、今年度もフェアを開催し、醤油を用いた料理を通じて県産食材の魅力を発信するほか、各種イベントへの出展や、地域と連携した主要生産地ならではの醤油を活用したご当地グルメの開発に取り組み、「発酵県ちば」の認知度向上を図ってまいります。

要望 加藤議員 県立博物館等を活用した企画展示や情報発信、市町村や関係団体と連携した観光・地域振興への活用にも、積極的に取り組んでいただくよう要望する。

や誇りを感じられるとともに、地域振興にもつながられるよう、県内各地の伝統行事をわかりやすく取り上げ、地域の魅力を発信してまいります。

伝統行事の魅力発信 県立中央博物館 大勢の来館者

加藤議員 県立中央博物館では、今年度開催した「式年神幸祭記念香取神宮展」のように、今後も県内の伝統行事を取り上げ、地域の魅力を発信していくべきと考えられているか。

スポーツ・文化局長 県内に数多く存在する伝統行事は、地域の自然と歴史、文

化等を次世代へ継承する大切な役割を担うとともに、地域振興につながる文化資源としても大きな価値を有するものです。

今後とも、県民が郷土愛

要望 加藤議員 消費生活相談業務に限らず、持続可能な行政サービスの提供に向けた広域連携を積極的に進めていただくよう要望する。

要望 加藤議員 市町村や事業者と連携しながら「発酵県ちば」を広くPRできるよう取り組んでまいります。

加藤議員 千葉県の発酵の魅力を県内だけでなく全国に広げていただくとことを要望する。